

2014 春闘速報

石狩地域 2014 春季生活闘争闘争委員会
2014年2月24日発 第3号発行責任者 平野博宣 TEL011-210-0505 Fax011-210-0606

賃上げは義務だ！

～連合北海道2014春闘で生活改善実現を訴える～



連合春闘行動への参加を呼び掛ける工藤会長！

2月24日12時、連合北海道は札幌市内中央区で2014春季生活闘争勝利へ向けた街頭宣伝行動を実施しました。連合北海道は本春闘方針で全ての労働者の処遇改善実現を挙げています。労働者の賃金は97年以降下がりが続いています。厚労省の調査でも2013年の月給は前年比で0.7%減ったとしています。一方で企業の内部留保及び現金預金資産は増加の一途です。2012年度内部留保は304兆4828億円であり現金預金資産は168兆3240億円となっています。全て厳しい労働条件を受け入れた労働者の成果です。賃上げ要求には正当な理由があり、企業と国は賃上げを義務として実施すべきです。

労働法制の改悪は断固阻止！

連合北海道は今春闘で労働法制の規制緩和についても断固阻止するとし、地域から声を挙げ安倍政権の暴走を食い止めるとしています。特に限定正社員制度、労働者派遣法改定、労働時間規制の緩和及び有期雇用契約法制改定等の内容は労働者の差別化貧困化を助長するものであり、また生命の危険を常時心配しなくてはならない環境をつくりだすものとしています。確かに、安倍政権がすすめるこの規制緩和は総額人件費抑制が主眼であることは明らかで実現すれば必ず雇用劣化が促進します。一つの職場に長く働くことが困難になり、安定した生活設計ができなくなります。この労働法制の規制緩和は何としても阻止しなければなりません。



今春闘の重要性をマスコミに説明する出行事務

2014春闘勝利に向け団結してガンバロウ！